

LMcorsa レースレポート：SUPER GT 第8戦予選・ツインリンクもてぎ

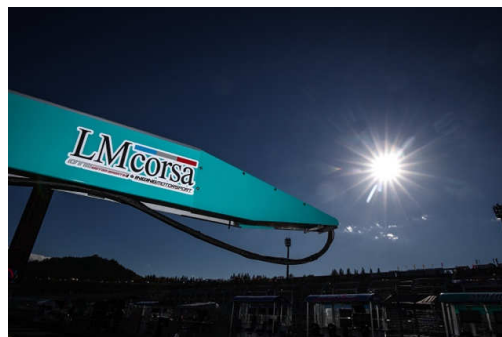
LMcorsa Super GT, Racing Reports 2017 Vol.12-1
Round 8 : TWIN RING MOTEGI. 2017/11/11

予選結果：15位（エントリー 30台）
天候：晴れ、コース状況：ドライ

General comment

2017 AUTOBACS SUPER GT シリーズの最終戦となる第8戦 MOTEGI GT GRAND FINAL の予選が、11月11日（土）にツインリンクもてぎで開催された。

今年投入した新型車両の「SYNTIUM LMcorsa RC F GT3」でGT300クラスに、飯田章と吉本大樹のベテランコンビで挑んでいるLMcorsa。シリーズ開幕戦の岡山はノーポイントに終わるが、第2戦の富士では8位入賞を果たして今シーズン初ポイントを獲得。第4戦のSUGOでは5位、第6戦の鈴鹿では表彰台まであと一步の4位に入賞。着実にチーム力はアップしており、ポイントを積み重ねていく。



そして、シリーズ唯一の海外ラウンドであるタイのブリラムにあるチャン・インターナショナル・サーキットで開催された第7戦は21番手グリッドからのスタートとなる。

決勝はスタート直前に強い雨が降り、コースはウェットコンディションになったため、吉本はレインタイヤで巧みなテクニックを見せて5周目には13番手まで浮上。

その後、路面が乾き始めたため9周目にはスリックタイヤへ交換し、上位陣より速いラップタイムを刻んでいく。

そして7番手で飯田へバトンを引き継ぎ、飯田はベテランらしい走りを見せて6位でフィニッシュ。これによりチームは7戦連続で完走を果たし、ドライバーズポイントは両ドライバーとも11位、チームランキングは11位で最終戦もてぎを迎えた。



11日・土曜日はSUPER GTの練習走行前に行われたFIA-F4予選で雨がパラっていたが、練習走行開始時には徐々に空が明るくなっていく。しかし、気温は10℃と低く、路面温度も12℃の状況。
まずは飯田がコースインし、マシンの状況とマシンの状況を確認するように

周回を重ねていく。

そして吉本にドライブを引き継ぐと、セットアップを変更しながら午後の予選に向けた準備を進めていくことになる。

二人で計 35 周を走行し、ベストタイムは飯田が記録した 1 分 48 秒 413 で 16 位という結果に。予選では、まず Q1 突破を目指してチーム一丸となり挑むことになる。

予選

14 時にスタートした予選 Q1 は、午前中よりも気温は上がったこともあり、チームが心配していたタイヤと路面のマッチングは解消され、いい方向に進むだろうと期待していた。

今回、Q1 を担当するのは吉本で、路面状況を確認しながらタイヤを温めて 1 周のタイムアタックにすべてをかけていく。

そして各セクターで、それまでのベストタイムを刻みながら走行するが、最終コーナーでウォームアップ中のクルマに引っかかってしまう。

結果、記録タイムは 1 分 48 秒 059 となり 15 番手に。Q1 突破となる 14 番手とのタイム差は 0 秒 063 で、まさかの Q1 敗退に終わってしまう。

チームとしては残念な結果となってしまいが、明日の決勝では一つでもポジションをアップしていき上位入賞を目指していくことになる。



ドライバー／飯田章

朝の練習走行が予想外に良くなかったこともあり、予選でこずってしまいました。もっと高いところで予選を戦えると思っていただけに、なかなか厳しい 1 日になってしまいました。海外の GT3 勢と比べるとマシンの的に厳しい部分もあると思いますが、明日の決勝ではもう少しパフォーマンスは良くなるだろうと思っています。とにかく決勝は、粘り強い走りでゴールを目指します。

ドライバー／吉本大樹

今回持ち込んだセットは、いいところもあれば悪いところもあったため、午前中の練習走行ではセットアップを進めていきました。あとタイヤの比較をしたりもしたのですが、思ったよりも苦戦はしていたものの、予選 Q1 突破は問題ないだろうと予想していました。しかし、タイムアタック中の最終コーナーで遅いクルマに引っかかってしまい、まさかの Q1 敗退となりとても残念です。明日の決勝はコンディションに左右される部分もありますが、ポイント圏内には入れると思っています。最終的なランキングが少しでもアップできるように頑張ります。

監督／小藤純一

シーズン最初の頃と一緒に、寒くなるとタイヤとのマッチングで苦労する部分が出てきてしまっています。そのため、午前中の練習走行は厳しかったのですが、少し気温が上がった午後の予選では良くなっていたのですが……。吉本

選手がタイムアタック中に引っかかっていたら、12、13 番手にはいけて、Q1 は突破できていたはず。決勝では、タイヤが想定周回まで持ってくればいいのですが、シングルフィニッシュを目指しています。現在、チームランキング 11 位なので最終的にシングルランキングで終わられるように、チーム全員で挑んでいきます。